

2020年10月29日

各位

本社所在地 大阪市中央区十二軒町5-12
 上場会社名 株式会社マンドム
 代表者名 社長執行役員 西村元延
 証券コード 4917 東証第1部
 問い合わせ先 IR室長 川北英男
 (TEL.06-6767-5020)

**第2四半期業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正
 および役員報酬の減額に関するお知らせ**

2020年7月30日に公表した2021年3月期第2四半期(累計)期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。また、2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想についても修正しましたのでお知らせいたします。さらに役員報酬の減額(返納)について、併せて下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想と実績との差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	33,000	400	750	450	10.03
実績値 (B)	33,548	895	1,205	2,136	47.62
増減額 (B - A)	548	495	455	1,686	—
増減率 (%)	1.7	123.9	60.8	374.9	—
(ご参考) 前期(2020年3月期 第2四半期)実績	44,439	4,628	5,107	3,276	71.05

(2) 2021年3月期 通期 連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	65,000	1,500	1,950	1,200	26.75
今回発表予想 (B)	64,000	△800	△350	670	14.93
増減額 (B - A)	△1,000	△2,300	△2,300	△530	—
増減率 (%)	△1.5	—	—	△44.2	—
(ご参考)前期(2020年3月期)実績	81,774	5,970	6,706	4,445	97.68

2. 個別業績予想について

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計) 個別業績予想と実績との差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,500	百万円 1,600	百万円 1,300	円 28.98
実績値 (B)	23,102	2,236	3,041	69.78
増減額 (B - A)	△397	636	1,741	—
増減率 (%)	△1.7	39.8	134.0	—
(ご参考) 前期(2020年3月期 第2四半期)実績	28,769	3,667	2,736	59.33

(2) 2021年3月期 通期 個別業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 44,500	百万円 2,150	百万円 1,600	円 35.66
今回発表予想 (B)	42,000	700	1,700	37.89
増減額 (B - A)	△2,500	△1,450	100	—
増減率 (%)	△5.6	△67.4	6.3	—
(ご参考)前期(2020年3月期)実績	50,414	4,091	3,117	68.51

3. 実績との差異および業績予想修正の理由

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計) 業績予想と実績との差異(連結・個別)

第2四半期累計期間の連結業績については、2020年7月30日に公表した業績予想に対し、売上高はほぼ公表値通りの結果となったものの、営業利益・経常利益については、販売費の効率化と経費の抑制などにより、公表値を上回る結果となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益も、投資有価証券売却益の計上による特別利益の発生により、公表値を上回る結果となりました。個別業績についても、同様の理由により、売上高はほぼ公表値通りの結果となったものの、経常利益・四半期純利益は公表値を上回る結果となりました。

(2) 2021年3月期 通期 業績予想の修正(連結・個別)

通期の業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大による当社業績への影響を、当初第2四半期頃までと見込んでおりましたが、第3四半期以降も国内外ともに化粧品需要の落ち込みからの回復が鈍く、またインドネシアをはじめとした東南アジア各国での新型コロナウイルス感染症の収束がいまだ見通せない状況となっていることから、前回公表した業績予想を修正いたします。

売上高については、このような状況に鑑み、2020年7月30日に公表した業績予想からさらに減収幅が大きくなると予想しております。また、各段階利益についても、販売費の効率化や一般管理費の抑制に努めるものの、減収影響が大きく、いずれもさらに減少すると予想しております。

なお、業績予想は、新型コロナウイルスの感染拡大・収束の状況や時期をはじめとする外的要因により予期せぬ変動が生じる可能性も否定できないため、大きな変動が見込まれる場合は、あらためて速やかに業績予想を修正いたします。

4. 役員報酬の減額(返納)について

新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営環境に鑑み、当社執行役員より自主的に報酬の減額(返納)の申し出があり、報酬委員会を経て、本日の臨時取締役会で役員報酬を以下の通り減額することを決議いたしました。

(1) 対象者および減額(返納)の内容

社長執行役員	: 月額基本報酬の 30%
専務執行役員・常務執行役員	: 月額基本報酬の 15%
執行役員	: 月額基本報酬の 10%

(2) 対象期間

2020 年 11 月から 2021 年 3 月までの 5 ヶ月間

また、監査役につきましても、監査役間の協議により、上記対象期間において月額基本報酬の 15%の報酬減額(返納)を決定しております。

(注)上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得た判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

以上